

報道取材情報（沼津市）

令和元年10月31日（木）発表

名称等	新仲見世商店街の道路空間を活用した社会実験を行います		
実施日時	令和元年11月1日（金曜日）～11月29日（金曜日）		
担当	都市計画部 まちづくり政策課		
	直通	055-934-4886	内線 2579

1 内容

本市では、2015年からリノベーションまちづくりに取り組んでおり、約4年間で38を超える事業が創出されています。空き店舗をリノベーションして事業化されるケースが多く、まちなかエリアに新たなコンテンツの集積が進む中、変化の兆しが見える「新仲見世商店街」において、商店街が主体となり老朽化したアーケードを撤去する計画（令和2年度に施工予定）が進行しています。

この民間の動きとあわせ、道路を管理する市が一体的に道路改修を行い、公と民で統一感ある魅力的な空間を創出することで、新たな賑わいや出店を促し、エリア価値の向上に繋げることを目指す予定です。

その取り組みの一つとして、今回、アーケード撤去後の新たな道路空間の活用を見据え、来年度の施工実施に先立ち、商店街等との連携のもと、道路上にテーブルやイスを置いて、活用状況等を確認する社会実験を行います。

2 概要

社会実験の場となる新仲見世商店街は歩行者専用道路であるため、来客・通行するヒトにとって居心地のよい道路空間にすることを目指して、商店街と民間事業者の協力を得ながら、道路上にテーブルやイスを置き、昼間や夜間の利用状況や有効性、課題等の確認を行うものです。

場 所：新仲見世商店街の道路区域一部（井草呉服店前～花むら前）

日 時：令和元年11月1日（金）10：00～11月29日（金）17：00まで

※期間中は終日設置。

設置物：テーブル3基、イス9脚など

主 催：沼津市

協 力：沼津新仲見世商店街、（一社）lanescape

3 その他

11月21日（木）から24日（日）には、都市計画道路の七通線（B i V i ・プラサヴェルデ前の道路）などを舞台に、「ヒト中心のまちづくり」に向けて、車道の一部を通行止めにして歩行空間化する社会実験「arcomichi（アルコミチ）2019」を開催します。

※こちらの詳細については、改めて情報提供します。